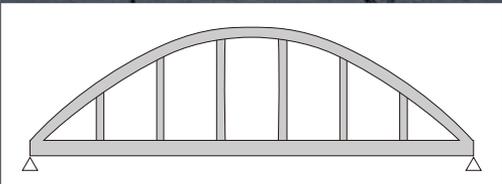
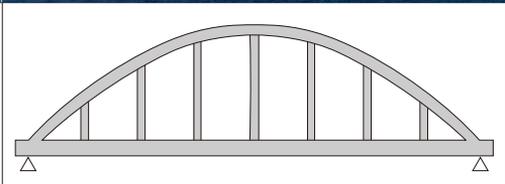
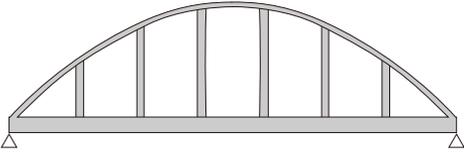
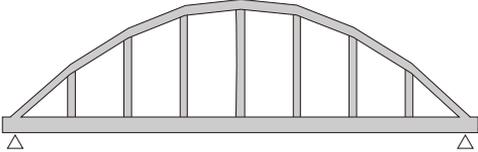
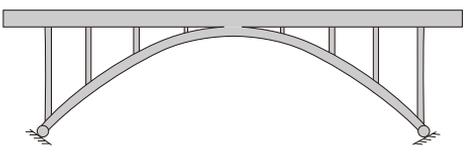
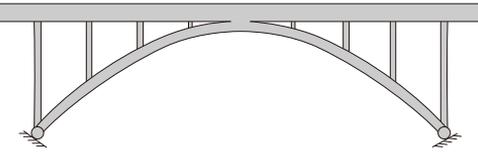
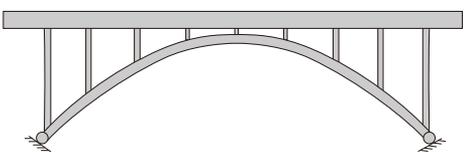
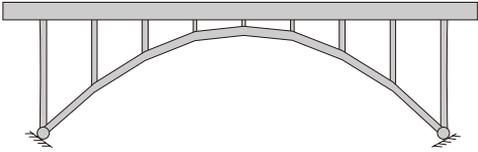
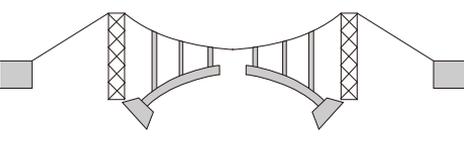
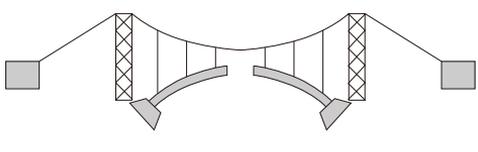
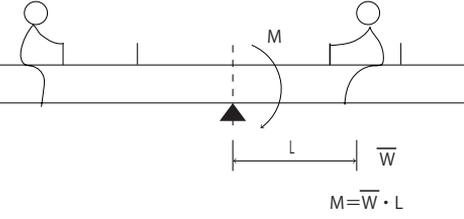
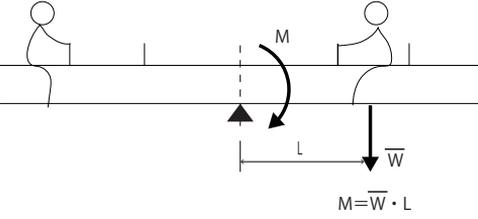


ページ	誤	正
P12 2. 青森県 青森ベイブリッジ		
P15 3. 岩手県 J R北上川橋梁	<p>【形式】旧：単線曲弦シエドラートラス橋、 新：曲弦ワーレントラス橋</p> <p>【橋長】93 m</p> <p>【所在地】J R大船渡線真滝駅～陸中門崎駅</p> <p>1925（大正14）年に建造（桁部分にトラス構造を採用）され、ピンの摩耗や部材の老朽化で1979（昭和54）年に新橋に架け替えられました。新橋は、旧橋と同時に横取り交換される活線架替工法で施工されました。この工法はその後、全国各地で採用され、線路閉鎖作業での短期間施工方法として定着しました。なお本橋で使用予定のトラス桁は、1978（昭和53）年5月に発生した信越本線の土石流災害復旧の白田切橋梁として急遽転用されることになり、当工事が2年間に亘ることになりました。</p>	<p>【形式】トラス橋</p> <p>【橋長】第一 3872 m、第二 1029 m</p> <p>【所在地】J R一ノ関～水沢江差駅間</p> <p>東北新幹線の第一北上川橋梁は延長3872 mの日本で最長の鉄道橋梁です。一ノ関市の遊水地に架かる高架橋で、1975（昭和50）年竣工しました。架設当時の写真＝工法はトラベラー架設であり、閉合間際のもので貴重です（旧の写真）。なお、北上駅近く（北上市）には東北新幹線では2番目に長い第二北上川橋梁もあり、新幹線の旅、車窓からの眺めや北上川紀行を存分に楽しめます。</p> <p>なお、J R大船渡線北上川橋梁は真滝駅～陸中門崎駅間で、1925（大正14）年に建造され、1979（昭和54）年に架け替えられました。</p>
P47 19. 山梨県 八ヶ岳高原大橋		
P95 34. 熊本県 霊台橋	<p>【所在地】諫早市</p>	<p>【所在地】美里町</p>
P102 47. 沖縄県 識名園の石橋	<p>（識名園は…）現在はユネスコ世界遺産として登録されています。</p>	<p>現在はユネスコ世界遺産、重要文化財（那覇市所管）として登録されています。</p>
P115 写真 1.13 横浜ベイブリッジ		
P130 図 4.3 ローゼ桁		

ページ	誤	正
P131 図 4.4 ランガー桁		
P131 図 4.5 逆ローゼ桁		
P131 図 4.6 逆ランガー桁		
P141 図 6.3 ケーブル クレーン 直吊工法		
P158 図 8.1 曲げモーメント (上側引張) (右図)	 $M = \bar{W} \cdot L$	 $M = \bar{W} \cdot L$
P160 8(23) 弾塑性設計法 21 行目	グローブに作用する力は球速の	ボールの運動エネルギーは球速の
P161 図 8.6 キャッチャー (右図)	F1,F2 : グローブに作用する力	F1,F2 : ボールの運動エネルギー

